## 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

## ②事業者情報

名称:	あげお			種別:	障害者支援施設	
代表者氏名:	恩田隆	<b>逢弘</b>		定員(利用人数):	80	名
所在地:	₹	362-0011	埼玉県上尾市平	塚820	Tel	048-771-0537

# ③評価実施期間

令和3年6月10日(契約日)~令和3年11月30日(評価結果確定日)

#### 4)総評

#### ◇特に評価の高い点

①利用者への権利擁護を根拠とした各ケアから「支援に対する真の意味」を理解することができます

利用者の権利擁護に対しては規程・マニュアルの設置、研修・事例検討のほか独自の行動チェックの実施など特に徹底した取り組みがなされています。理学療法士によるラウンド、検討会による嚥下機能向上を含めた食事支援向上、職員との人間関係構築を主としたコミュニケーション、生活からリセットするための日中活動等々各ケアには権利擁護に対する信念が含まれており、各支援の根拠からは表面上で捉えきれない「支援に対する真の意味」を理解することができます。

②未曾有の事態の中、変わらぬ生活と運営がなされるよう深い考察と情報収集がなされています 新型コロナウイルスという未曾有の感染症に際し利用者の生活は無論、家族への面会や手紙での 情報発信、インテーク時のリモート機器活用等々できうる限り支障をきたさぬよう施策が講じられ ています。また衛生への留意についても職員の集中力持続を重視するなど情報収集と深い考察を踏 まえた運営がなされています。

③入職したての不安解消、職員への情報周知等が意識された運営がなされています

法人・事業所において専門職の確保、階層別研修、専門性の向上、各種補助や加算の活用等人材育成への取り組みがなされています。特に事業所として新規契約職員についてチェック表による管理やライフスタイルにあわせた就業時間の設定等指導管理体制が確立しており、入職したての悩みや不安を解消する仕組みが構築されています。また職員に対しては情報を発信するだけでなく職員への理解度までを想定して伝えることを意識されており、職員間の意識が乖離しない運営が支援の充実につなげられています。

# ◇特にコメントを要する点

毎年度施設重点目標を定め、具体的数値目標を明確にしたうえで、法人本部と課題と情報を共有し、運営の改善を図っています。本評価を通じても下記の目標と課題を抽出しており、先進性をもち現在進行形で進めているものも含め、その試みと検証が他施設の範となることが期待されます。

- ●ICTの活用による記録と業務の省力化
- ●法人内異動時の配慮とスムーズな接続の実現
- ●介護保険サービスへの移行、成年後見等への職員の知識研鑽
- ●芝生のグラウンド等恵まれた環境を活かした「自然光活用・利用者の運動活動充足・地域への貸与」の検討
- ●自然災害発生時における近隣住民の緊急避難対応
- ●新型コロナウイルス終息後の社会資源活用や地域交流の考察
- ●身元引受人の役割
- ●新型コロナウイルス対応マニュアルのベースアップを主とした更新

# ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

自己評価や訪問調査を通して、日々の自分たちの支援や業務を振り返ったことで、施設として取り組むべき課題が見えてきました。

ご提案いただいた改善事項を踏まえ、利用者の皆様の施設での暮らしが良くなるよう今後も質の高いサービスの提供に向けた工夫と改善に努めていきたいと思います。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果 別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり